

乳房の手術を受けられる患者様へ

乳房全切除術：2日前日入院パス【36103-02】

患者氏名： _____ 様 入院病棟： _____ 病棟 主治医： _____ 受け持ち看護師： _____ No1

日付	/		/		/				
入院日数	1日目		2日目		3日目				
イベント	入院日		手術前日		手術当日：手術前		手術当日：手術後		
目標 毎日看護師と評価します	<input type="checkbox"/> 手術を受ける身体の準備が整っている <input type="checkbox"/> 転倒転落がない <input type="checkbox"/> 感染徴候がない <input type="checkbox"/> 処置について理解できる			<input type="checkbox"/> 体温・血圧・脈拍など身体状況が正常値で経過する <input type="checkbox"/> 介助を受けながら正しく身体の向きを変えたり動くことができる <input type="checkbox"/> 安静（手術後の身体の安静、手術した側の腕の安静）の必要性が理解できる <input type="checkbox"/> 異常な出血がない					
活動範囲	病棟内自由です リハビリ科受診（手術する方の腕の動く範囲測定）			いつ呼ばれるかわからないのでなるべく部屋にいてください 病棟外へ行かれる時は声をかけてください			ベッド上安静です 術後6時間後は看護師の見守りのもと座ることができます 体の向きを定期的に変えていきます（床ずれ・肺炎防止）		
食事 飲水	（ ）時まで食べることができます 内服は（ ）までです			絶飲食 （ ）時以降水分も摂れません うがいはしてもかまいません（飲み込まないように注意してください） 					
清潔	必ずシャワー浴してください			 タオルで体を拭くことができます					
排泄				尿の管が入ってきます 					
ケア				（ ）時 便を出す座薬をします （便が出たらトイレからナースコールを押して確認させてください） 新しい病衣に着替えます 点滴をします（ 手） 時計・入れ歯・指輪・眼鏡・コンタクトは外します。顔色がわからなくなるため化粧はできません 歩いて手術室に行きます 			酸素マスク 心電図モニター が装着されています 傷の側から管が入っています 定期的に体温・血圧・脈を測定します 点滴をしています 		
検査	手術する側の腕の太さを測定します 手術する側の脇の毛を確認します 手・足の爪にマニキュアをしていないか確認します								
説明 指導	（ / 時）医師から手術について説明があります （ / ）看護師から手術前後の処置について説明します 【手術前日】 麻酔科医から説明があります 手術室看護師の説明があります			手術後ご家族へ医師から説明をします 深呼吸をし、痰を出しましょう					

注) 現時点で考えられる予定であり変更になることがあります

市立札幌病院 外科・6階西病棟2011年7月作成、2021年11月、2022年11月、2023年2月、2024年3月改訂

乳房の手術を受けられる患者様へ

乳房全切除術：2日前入院パス【36103-02】

患者氏名：	様	入院病棟：	病棟	主治医：	受け持ち看護師：	No.2
日付	/ /	/ /	/ ~ /	/ ~ /	/ /	/ ~ /
入院日数	4日目	5日目	6～8日目	9～11日目	12日目	13～17日目
イベント	手術後1日目	手術後2日目	手術後3～5日目	手術後6～8日目	手術後9日目	手術後10～退院
目標 毎日看護師と評価します	<input type="checkbox"/> 歩行ができる	<input type="checkbox"/> 転倒転落がない	<input type="checkbox"/> 痛みをコントロールできる <input type="checkbox"/> 退院後の生活の注意点が言える	<input type="checkbox"/> 痛みをコントロールできる <input type="checkbox"/> 退院後の生活の注意点が言える	<input type="checkbox"/> 痛みをコントロールできる <input type="checkbox"/> 退院後の生活の注意点が言える	<input type="checkbox"/> 痛みをコントロールできる <input type="checkbox"/> 退院後の生活の注意点が言える
活動範囲	最初の歩行は看護師と一緒にいきます 術後3日目までは手術した方の腕を横に広げないようにしましょう		リハビリ開始 (/) 退院まで平日は毎日リハビリ室に通います 土日は病棟で行い、看護師が確認します (リハビリの先生から土日のメニュー用紙をもらいます)			
食事 飲水	回診後、水分開始となります 内服再開となります 昼食～常食開始となります					
清潔	タオルで体を拭きます 洗髪の介助をします	シャワー浴ができるのは管が抜けてからになります。管があっても下半身のみシャワー浴することができますので、看護師に方法を確認してください 管が抜けた後は全身シャワー浴が可能です				
排泄	尿の管を抜きます 					
検温	退院基準：手術後、合併症なく日常生活に戻ることができる					
ケア	心電図モニターを外します 痛みが続く場合は、内服鎮痛剤を処方します		4日目以降、排泄の量が50cc以下になったら管を抜きます			
検査	採血・レントゲン検査があります  					
説明 指導					退院が近くなったら、担当看護師より、退院後の生活の注意点と、該当する方にリンパ浮腫予防指導があります 退院が近くなったら、医師より病理結果の説明があります 	

注) 現時点で考えられる予定であり変更になることがあります